

# ひまわり No.22

消防広報 平成28年(2016)3月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL: (0853)21-2119(代)

e-mail:soumu@izumo119.or.jp

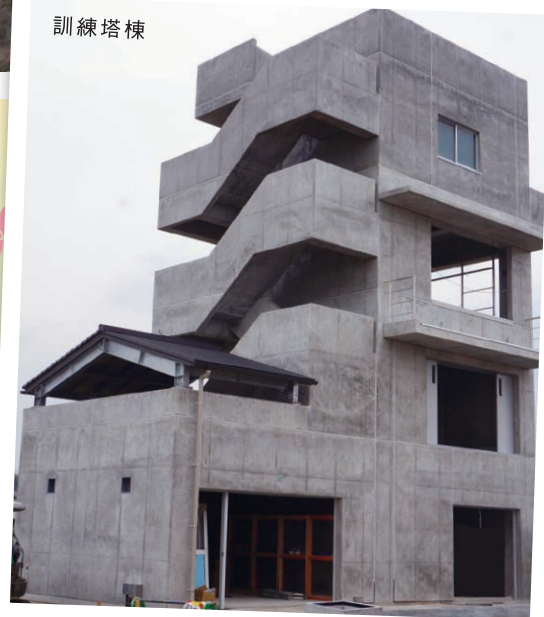
## 平田消防署竣工

平成28年4月18日 業務開始



H28.2.22撮影

訓練塔棟



### 庁舎概要

敷地面積：5713.26㎡

庁舎棟：鉄骨造平屋一部3階建て (延べ床面積 1281.80㎡)

訓練塔棟：鉄筋コンクリート造4階建て (延べ床面積 183.78㎡)

駐輪場棟：鉄筋コンクリート造平屋建て (延べ床面積 17.50㎡)

### 地図



### 新庁舎住所

(4月18日以降)

〒691-0001

出雲市平田町3636-1

電話番号：63-5519

FAX番号：63-4689

この度、平田消防署は建築から50年を経過し、防災拠点として相応しくない状態にあることから、住民のみなさまのご理解とご支援をいただき、平田町中ノ島地内に移転し、本年4月に開署する運びとなりました。

新平田消防署庁舎は、約6,000㎡の広大な敷地を有し、鉄骨造平屋一部3階建ての庁舎棟、鉄筋コンクリート造4階建ての訓練塔棟、鉄筋コンクリート造平屋建ての駐輪場棟から構成されており、複雑多様化する災害に対応するための実践的な訓練ができる施設を新たに併設したことで、職員の消防技術の向上と危機管理体制を整えた庁舎となっております。

今後とも、地域住民から親しまれる防災拠点として、また、新たな時代の消防を展望し、消防署、消防団、地域のみなさまとの「絆」のもと、安全を確保し安心して住める地域づくりに全力で取り組んでまいりますので、更なるご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 救急リレートーク3

救急リレートークNo.3！今回は、出雲消防署本署救急隊で勤務しておられる藤井消防士長にコメントをお願いしたいと思います！

藤井消防士長は平成27年4月に救急救命士の資格を取得され、現在は救急現場の最前線で活躍されている救命士さんです。

それでは藤井消防士長、よろしくお願いします！



## みなさんこんにちは 出雲市消防本部の藤井宏崇です！

私は平成17年に消防士を拝命し、今年で12年目になります。

突然ですが、皆さんは救急車に消防士が乗車していることをご存知ですか？

このことは案外知られておらず、驚かれることが多々あります。消防士になると、消防学校で教育を受け、消防隊員及び救急隊員として認められます。更に、点滴や薬剤投与などの救命処置が認められた「救急救命士」という国家資格があり、出雲市消防本部にも62名在籍し、救急業務に従事しています。

私も昨年4月に救急救命士の資格を取得し、現在は出雲消防署本署の救急隊員として勤務しています。24時間勤務であるため、体力的に厳しい場面はありますが、日々の救急現場活動の中で先輩方の指導を受けながら、より多くの人命を助けられるように、また、その家族の方々の心の手当てまで行き届くような、信頼される救急救命士をめざして努力しています。

今後も、安全で安心して住みやすい出雲の街づくりに貢献できるよう頑張りますので、救急活動に対してご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

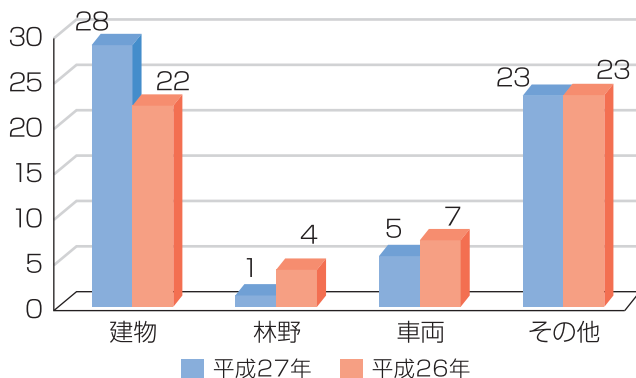
## 応急手当講習会の内容

講習会の種類	受講期間	内 容
①救急講習会（救急法）	1～2時間	心肺蘇生法／AED使用方法
②普通救命講習Ⅰ・Ⅱ（修了証交付）	Ⅰ：3時間 Ⅱ：4時間	Ⅰ：心肺蘇生法／AED使用方法 Ⅱ：止血法及び異物除去法
③上級救命講習会（修了証交付）	8時間（1日講習）	②の救急講習の内容及びその他の応急手当
④応急手当普及員講習	24時間	応急手当の知識や技術を職場や地域で普及するための指導要領の講習

お問い合わせは 出雲市消防本部 警防課 救急救命センター（0853-21-6923）まで

## 平成27年火災・救急統計（1～12月）

### 火災件数57件（前年比1件増）

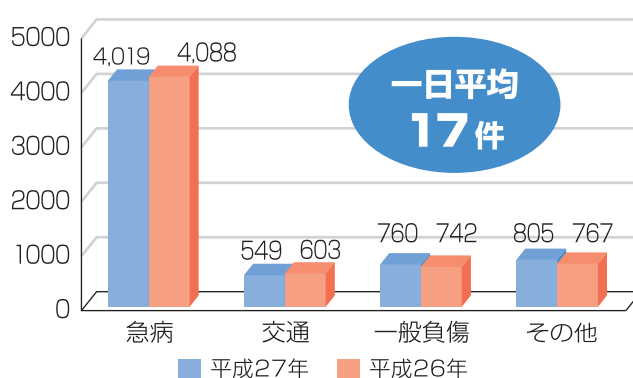


平成27年中の火災件数は57件で、前年の56件に比べ1件の増加となりました。

種別毎にみると、枯草などが燃えた「その他火災」は同件数で、「林野火災」、「車両火災」は前年に比べ減少したものの、「建物火災」は前年より6件増となっています。

火災による死者は3名、負傷者は8名でした。

### 救急件数6,133件（前年比67件減）



平成27年中の救急件数は6,133件で、前年の6,200件に比べ67件の減少となりました。

種別毎にみると、「急病」が4,019件で全体の約65%を占め、次いでけがや骨折などの「一般負傷」が760件、「交通事故」が549件となっています。

1日あたりの救急出場件数は約17件となります



# 119番はあわてずに！

119番通報をする時、慌てて自宅の住所も言えない時があります。消防本部指令課から以下の事をお聞きしますので、点線部分で切り取って電話機の近くに貼っていただくと便利です。大切に保管してください。



## 指令課からの お願い



- **通報されたら、まず「火事」「救急」の区別を教えてください。**  
その後は、落ち着いて課員の問いかけにお答えください。
- **続いて、町名、番地、世帯主又は目標物を教えてください。**  
自治会名や町内名等では場所が分かるのに時間がかかります。
- **通報の途中でも、消防車、救急車は出動しています。**  
場所などが分かった時に出動させていますので、より詳しい内容をお聞かせください。
- **119番は緊急専用回線です。**  
災害の問い合わせは災害ダイヤル（23-0119）・消防本部のホームページをご利用ください。

### 通報用紙

住 所				世帯主名	アパート名	部屋番号	病 歴
市	町	番地	号				



## ご家庭の消火器は大丈夫ですか？

老朽化した消火器の破裂により負傷する事故が全国で多発しています。

**原因として耐用年数が経過し、本体の腐食した消火器を操作したことによって、破裂するケースが多く見られます。**

### 危険な消火器を見分けるチェックポイント！



- ① 安全ピンがはずれている
- ② ホースがひび割れている
- ③ 消火器本体にキズや変形がある
- ④ 消火器の底面にサビや腐食がある



老朽化により不用になった消火器については、廃棄処理を行っている事業者へ依頼してください。回収窓口については **(株)消火器リサイクル推進センターのホームページ** (<http://www.ferpc.jp/>) に掲載されています。

## 車両更新

**平成28年1月25日**

出雲西消防署多伎分署救急車を更新配備しました。



**平成28年2月25日**

斐川消防署消防ポンプ自動車を更新配備しました。新車両は、乗用電動ホースカーを採用。1人でも容易にホース延長可能となりました。



## 高校生アスリート2人が 一回消防長に!!

昨年、12月14日(月) 出雲市内の高校生で、世界を舞台に活躍されている力又一選手の原綾海さんと柔道選手の佐々木ちえさんを一回消防長に迎え、年末年始の火災予防活動を行いました。辞令を受けた後、大型店舗で広報活動を行い、高校生らしい爽やかな笑顔で市民の皆さんへ火災予防を呼びかけました。



## 出雲大社での訓練の様子

境内北西の彰古館から出火。火勢が強く北西からの強風により本殿への延焼の恐れがあるという想定で出雲大社職員110名、消防職員・消防団員など約30名が参加し放水や宝物の搬出など本番さながらの訓練を行いました。



## 須佐神社での訓練の様子

須佐神社自衛消防隊、消防職員、消防団などが参加し拝殿からの出火を想定。迅速な消火活動を行い協力的体制と文化財愛護の意識をより一層高めました。



## みんなで守ろう文化財

## 伊野地区 F R 発足

昨年、12月13日(日)に伊野コミュニティセンターにて伊野地区ファーストレスポンドー発式が行われました。



ファーストレスポンドー(以降、FRという)とは救急車が到着するまで20分以上かかる遠隔地で救急隊が到着前に地域住民が応急手当を施すことです。

全国で5番目、県内では奥田儀に続き2番目の発足となります。救命講習とFRについての講習を受けられた伊野地区の住民58名がFR員として登録されました。救命事案発生時、出雲市消防本部指令課からのメールを受けたFR員が駆けつけ、連携して早期AEDと心肺蘇生を実施されます。これらの救命率の向上が期待されます。



発足後のデモンストレーション FR員の活動

## 市内の幼稚園児に腹話術



昨年、11月6日(金)、出雲市立神西幼稚園の自衛消防訓練に併せ出雲西消防署本署職員にて防火腹話術を行いました。腹話術を通じて火災の恐ろしさや、避難する際の注意点を説明し園児達は真剣に話を聞いてくれました。このような機会を捉えて、火災予防の普及啓発を図っています。

代表 (電話 21-2119) (FAX21-8241)

お尋ねは

- 消防総務課 (電話 21-6920)
- 予 防 課 (電話 21-6921)
- 警 防 課 (電話 21-6923)
- 指 令 課 (電話 21-6924)
- 出雲消防署 (電話 21-6926)
- 佐 田 分 署 (電話 84-0915)
- 出雲西消防署 (電話 43-8119)
- 多 伎 分 署 (電話 86-2149)
- 平田消防署 (電話 63-5519)
- 大社消防署 (電話 53-2373)
- 斐川消防署 (電話 72-0800)

災害案内 (電話 23-0119) ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>